

日本生殖内分泌学会 学会概要

本学会の目的は、基本的生命現象である生殖について、ホルモンや生理活性物質の観点から理解を深めることです。

生殖には、性成熟、性行動、配偶子形成、排卵、受精、妊娠、出産などさまざまな要素が含まれます。このような事象の制御機構は十分解明されていません。本学会では、ヒトおよび他の生物種の生殖内分泌を対象として、細胞内シグナル伝達や細胞融合のような基礎研究課題から、ホルモン測定法や不妊症治療などの臨床的課題まで幅広いテーマを取り扱います。

本学会は、臨床医学、基礎医学、農学、動物学、生理学など多分野の研究者の集合です。本学会の会員には、基礎生物学研究者、医師、獣医師、胚培養士および他の医療関係者、学生などさまざまな職種が含まれます。本学会は、分野を超えた意見交換を通じて生殖内分泌学研究を発展させ、最新の学術的知見を情報発信し、生殖医療の充実に資するなど社会に貢献することを目指しています。